

Over Cancer Togetherとは？



がんサバイバーが声を上げることを支援し、その声を広く社会に伝えることでがんになっても安心して暮らせる社会をみんなで作ることを目的としています。

2人に1人ががんに罹患すると言われる時代。誰もががんと全く無関係ではいられなくなりました。

また、医療技術の進歩により、がんになっても長く生きることができる時代になりました。治療だけを考えていた時代から、がんと暮らすことを考える時代へと変わってきたのです。

体験談に勝る教科書はありません。わたしたちはがんサバイバーのみなさんが声を発信することを支援し、その声をフォーラムや教育現場等で広く伝える活動をしています。



ご支援のお願い



私たちの活動はみなさまからのご支援で支えられています。セミナーの定期開催、サバイバー・スピーカー派遣を多くの人が待っています。ぜひ、お力添えをいただけますよう、ご支援をお願いいたします。

寄付の詳細・お申し込みは下記のURLからお願いします。
<http://www.octjapan.jp/join/donation>

Over Cancer Together

OCT運営事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-2 お茶の水K&Kビル
NPO法人がんサバイバーネットワーク内
TEL: 03-5840-6072 MAIL: oct@cancernet.jp
<http://www.octjapan.jp/>

 <https://www.facebook.com/octjapan.jp>
 <https://twitter.com/octjapanjp>

Over Cancer Together

活動のご案内



Over Cancer Together

がんを共にのりこえよう

サバイバーの声は
社会を変える力になる



声の伝え方を学ぶ

サバイバー・スピーキング・セミナー

効果的な文章の組み立て方、話し方の他に、メディアや政策立案者、医療者から患者に求められる役割について学びます。

【セミナー参加者コメント】

- 私は「こういう社会になってほしい。」という願いは持っていましたが、その願った社会にしていくのは、自分ではないと思っていました。セミナーに参加して、「こういう社会になってほしい」という願いは、「願う」ことじゃなくて、私が「行動（発信）」することで、変えていけるのかもしれないと思いました。1人でも多くの人にこのセミナーに参加してほしいです。
- 全国の方々に出会い自分のがん以外の方とも交流が持てた。自分の活動を応援して頂き、新たにサバイバー・スピーキングの大切さと、力を実感しました。がんを語るということは、がんと共に生き切る。参加して視野がひろがりました。

声を届ける

サバイバー講師派遣

がん教育やセミナーなどのイベントに、研修を受けたサバイバー・スピーカーを派遣します。

【がんの授業参加者コメント】

- 私は正直がん＝死というイメージを持っていました。でもそうではないということを知ることができました。がんの早期発見はとても大切ということを知りました。自分の命を大切にしていきたいです。
- がんのことはもちろんのこと、(サバイバーの方が)がんになられて、がんから学んだこと「生きている」ということの素晴らしさなど、ここには書ききれないほど、たくさんのことを学ぶことができました。

声を共有する

フォーラム開催

フォーラムを開催し、普段は交流のないさまざまな立場の人が一同に集まり、立場を超えて議論する場を提供します。

【フォーラム参加者コメント】

- サバイバーの方の話を聞いて、世間的な知識ではなく、正しい知識を得て理解するべきだと思った。
- 医療提供者としてがんの治療にしか目がいていなかったことを思い知らされた。
- このフォーラムを通して社会にはサバイバーがたくさんいらっしゃるということがわかりました。友人には病気を隠して生活している人が多くいます。このフォーラムをもっと多くの人に知ってほしいと思います。